

【韓国】佐渡金山の世界遺産登録推進の動きに関連する韓国国会決議

海外立法情報課 中村 穂佳

* 2023年2月27日、韓国国会で「日本政府の佐渡鉱山の世界遺産登録再申請撤回及び日本の近代産業施設のユネスコ勧告履行を求める決議案」が可決された。

1 背景と経緯

新潟県佐渡市の西三川砂金山、相川鶴子金銀山から成る「佐渡島の金山」（以下1で「佐渡金山」）は、2010年に日本の世界遺産暫定一覧表に記載された¹。2022年2月に世界遺産登録に向けた推薦に関する閣議了解²を経て、日本政府は、ユネスコに世界文化遺産登録のための推薦書を提出した³。その後、「推薦書の一部に十分でない点がある」⁴とのユネスコの判断を受け、2023年1月に、政府は再度推薦書を提出した⁵。

韓国では、日本の佐渡金山の世界遺産登録推進の動きに関し、一度目の推薦書提出後の2022年2月14日、「日本政府の佐渡鉱山世界遺産登録推進決定の撤回を求める決議案」⁶が韓国国会で可決された。また、2023年2月27日、「日本政府の佐渡鉱山の世界遺産登録再申請撤回及び日本の近代産業施設のユネスコ勧告履行を求める決議案」⁷が可決された⁸。以下では、2023年2月27日に可決された決議案の主文及び提案理由を全訳する。

2 決議及び提案理由（全訳）

主文

大韓民国国会は、東アジアの平和及び未来志向的な韓・日関係の構築のため、日帝強占期の被害者たちの苦痛を癒やし、日帝強占期の歴史を正しく確立しようと努力し続けてきた。

* 本稿におけるインターネット情報の最終アクセス日は、2023年4月7日である。決議文翻訳中の [] 内の語句は、筆者による補記である。

¹ 「世界文化遺産に推薦中の文化遺産」文化庁ウェブサイト <https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/shokai/sekai_isan/suisenchu/>; “The Sado complex of heritage mines, primarily gold mines.” UNESCO World Heritage Convention website <<https://whc.unesco.org/en/tentativelists/5572/>>; 「佐渡島の金山とは」佐渡島の金山ウェブサイト <<https://www.sado-goldmine.jp/about/>>

² 「令和4年2月1日（火）定例閣議案件」2022.2.1. 首相官邸ウェブサイト <<https://www.kantei.go.jp/jp/kakugi/2022/kakugi-2022020101.html>>

³ 「世界遺産賛成票 3分の2めざす 佐渡金山 政府が推薦書提出 登録実現へ省庁横断部会」『日本経済新聞』2022.2.2, p.4.

⁴ 「「佐渡島の金山」の推薦書について」2022.7.28. 文化庁ウェブサイト <https://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/93746801.html>

⁵ 「永岡桂子文部科学大臣記者会見録（令和5年1月20日）」2023.1.20, 文部科学省ウェブサイト <https://www.mext.go.jp/b_menu/daijin/detail/mext_00335.html>

⁶ 「[2114734] 일본 정부의 사도 광산 세계유산 등재 추진 결정 철회 촉구 결의안 (문화체육관광위원장)」의안정보시스템ウェブサイト <https://likms.assembly.go.kr/bill/billDetail.do?billId=PRC_Q2Z2V0V2Y0Y7O1O5R4V6O5K9T5N7V3>

⁷ 「[2119672] 일본 정부의 사도 광산 세계유산 등재 재신청 철회 및 일본 근대산업시설 유네스코 권고 이행 촉구 결의안(안민석의원 등 24인)」의안정보시스템ウェブサイト <https://likms.assembly.go.kr/bill/billDetail.do?billId=PRC_S2Y3X0W1T2B7I1G3F3O6L5J2G4F2E8>

⁸ 「국회 본회의, 드론 자율주행차의 개인정보 침해 방지하는 「개인정보 보호법」개정안 등 103건의 안건 처리」2023.2.27. 대한민국 국회ウェブサイト <<https://www.assembly.go.kr/portal/bbs/B0000051/view.do?ntId=2116380&menuNo=600101&sdate=&edate=&pageIndex=1>>

⁹ 「일제강점기 (日帝強占期)」は、1910年の韓国併合から1945年の解放までの時期をいう。

最近、日本政府が日帝強占期の韓国人強制労役の被害現場である新潟県佐渡市の‘佐渡島の金山’（佐渡島の金山、別名佐渡鉱山）¹⁰をユネスコ世界遺産に登録するとして再度申請したことについて、深い遺憾を表明し、登録申請を撤回することを求める。併せて、2015年の日本の近代産業施設¹¹の世界遺産登録ときに〔対応を〕約束したユネスコ世界遺産委員会の勧告¹²及び後続措置¹³から〔先に〕速やかに履行することを再度求める。

日本は、数多くの韓国人を強制労役に動員した端島（軍艦島）炭鉱等、日本の近代産業施設23か所を世界遺産に登録し、強制労役及び犠牲者の発生事実等の歴史的事実を知らせる措置を約束したが、現在まで履行していない。それにもかかわらず、韓国人の強制労役被害現場である佐渡鉱山の世界遺産登録申請書を国際社会の憂慮にもかかわらず再び提出した。

ここに、大韓民国国会は、東アジアの平和及び未来志向的な韓・日関係の構築のため、国際法及び人類の普遍的価値を実現することを求め、次のとおり決議する。

1. 大韓民国国会は、日本政府の佐渡鉱山の世界遺産登録再申請に対し、深い遺憾を表明し、日本政府の過去の出来事に対する心からの反省及び責任ある姿勢を要求する。
2. 大韓民国国会は、日本政府に、佐渡鉱山の世界遺産登録申請を撤回することを求める。また、2015年の日本の近代産業施設の世界遺産登録ときに〔対応を〕約束した、ユネスコの勧告及び後続措置から〔先に〕速やかに履行することを強力に求める。
3. 大韓民国国会は、我が政府が日本政府に、佐渡鉱山のユネスコ〔世界遺産〕登録再申請を撤回するよう断固として要求することを求める。また、ユネスコにも、佐渡鉱山の登録拒否に関する立場を伝える等、積極的な対応を求める。

提案理由

未来志向的な韓・日関係の構築のための努力にもかかわらず、日本政府は、去る1月19日に日帝強占期の韓国人強制労役被害現場である新潟県佐渡市の‘佐渡島の金山’（佐渡島の金山、別名佐渡鉱山）を世界遺産登録のため、ユネスコに登録申請書を提出した。2022年2月にも世界遺産登録を推進したが、ユネスコは、推薦書書類不備等を理由に審査を保留した。

先だって2015年、ユネスコ世界遺産委員会は、数多くの韓国人を強制労役に動員した端島

¹⁰ 原文では、「사도시마노킨잔（佐渡島の金山，일명 사도 광산）」と表記される。

¹¹ 「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」文化遺産オンラインウェブサイト <https://bunka.nii.ac.jp/special_content/hlinkF> 明治日本の産業革命遺産については、過去数回にわたり、韓国国会で決議が出されている。中村徳佳「【韓国】日本の近代産業施設に関するユネスコ世界遺産委員会の勧告履行及び後続措置の再履行を求める決議の採択」『外国の立法』No.289-2, 2021.11, pp.54-56. <<https://dl.ndl.go.jp/pid/11863408/1/1>>; 中村「【韓国】軍艦島に関する国会決議」『外国の立法』No.287-1, 2021.4, pp.50-52. <<https://dl.ndl.go.jp/pid/11659075/1/1>>; 田中福太郎「【韓国】「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の世界遺産登録に伴う産業遺産情報センター開設に対する韓国側の動き」『外国の立法』No.285-1, 2020.10, pp.41-43. <<https://dl.ndl.go.jp/pid/11553736/1/1>>; 菊池勇次「【韓国】「明治日本の産業革命遺産」への韓国側の対応及び評価」『外国の立法』No.265-1, 2015.10, pp.44-45. <<https://dl.ndl.go.jp/pid/9514886/1/1>>; 菊池「【韓国】「徴用関連施設」の世界遺産登録推進を糾弾する決議の採択」『外国の立法』No.264-1, 2015.7, pp.40-41. <<https://dl.ndl.go.jp/pid/9446700/1/1>>

¹² “Decision 39 COM 8B.14 Sites of Japan’s Meiji Industrial Revolution: Iron and Steel, Shipbuilding and Coal Mining, Japan.” UNESCO World Heritage Convention website <<https://whc.unesco.org/en/decisions/6364/>>

¹³ 第39回ユネスコ世界遺産委員会での明治日本の産業革命遺産の登録時の日本代表団の発言で、「日本は、1940年代にいくつかのサイトにおいて、その意思に反して連れて来られ、厳しい環境の下で働かされた多くの朝鮮半島出身者等がいたこと、また、第二次世界大戦中に日本政府としても徴用政策を実施していたことについて理解できるような措置を講じる所存である」と述べている。「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」のユネスコ世界遺産一覧表への記載決定（第39回世界遺産委員会における7月5日日本代表団発言について）2015.7.14. 外務省ウェブサイト <https://www.mofa.go.jp/mofaj/pr_pd/mcc/page3_001285.html>

(軍艦島)炭鉱等、日本の近代産業施設 23 か所の世界遺産登録を決定し、23 か所各施設の全体の歴史を理解することができるインタープリテーション戦略¹⁴を準備するよう勧告した。これに対し日本代表は、世界遺産委員会の勧告を忠実に反映し、1940年代に数多くの韓国人及びその他の国民が自身の意思に反して強制動員され、過酷な条件下で強制的に労役した事実を説明し、インフォメーションセンターを設置する等、犠牲者を記憶にとどめる措置を講ずることを発表した¹⁵。我が政府も、日本政府が公言した後続措置が忠実に履行されるよう必要な努力を傾けていくことを発表した¹⁶。

しかし、2017年に日本政府が提出した履行経過報告書には、2015年の登録当時の世界遺産委員会の勧告及び約束した後続措置等の内容が抜けており、むしろ2020年、東京に所在する日本産業遺産情報センターの展示物〔の中〕で、韓国人の強制労役及び人権侵害の事実を否定する証言及び資料を展示した。一方で、ドイツ政府は、2001年に世界遺産に登録されたドイツのエッセンのツォルフェライン炭鉱産業団地に、〔第二次〕世界大戦中の強制労役の事実を認め、政府レベルで追悼施設まで設立した¹⁷。

これに対し、2021年、ユネスコ世界遺産委員会は、日本の近代産業施設の世界遺産登録後続措置の不履行に対し、強い遺憾を表明し、忠実な履行を求める決定文を採択した¹⁸。

それにもかかわらず、2022年、日本政府は、2015年の登録当時の世界遺産委員会の勧告及び約束した後続措置すら履行しないまま、韓国人の強制労役の別の被害現場である佐渡鉱山の世界遺産登録を推進した。書類不備等の理由により実現しなくなると、2023年1月に再申請した。

日本の近代化に寄与した近代産業施設は、戦争の時期に韓国人を始めとした植民地国家の国民たちを強制徴用して過酷な弾圧が行われた植民支配及び戦争の産物であるため、心からの反省及び謝罪なくしては世界遺産として美化することができない。佐渡鉱山も戦争物資確保施設として韓国人 1,000 余名を強制労役に動員した場所である。

人類の普遍的価値を世界遺産として保存しようとするユネスコ世界遺産条約の趣旨に全く合致しないのみならず、未来志向的な韓・日関係にも全く役に立たない。

ここに、大韓民国国会は、日本政府に、過去の侵略戦争に対する反省及び責任を尽くすことを要求し、佐渡鉱山のユネスコ〔世界遺産〕登録再申請に対する深い遺憾を表明するとともに、登録申請を撤回することを求めようとするものである。また、2015年の日本の近代産業施設の世界遺産登録時に約束したユネスコの勧告及び後続措置を速やかに履行することを強力に求めようとするものである。併せて、我が政府〔に〕も強力に対応することを要求し、ユネスコにも国際社会の憂慮及び立場を伝えようと、決議案を提案する。

¹⁴ 「ユネスコ世界遺産センターへのインタープリテーション戦略の実施状況についての報告の提出について」内閣官房ウェブサイト <https://www.cas.go.jp/jp/sangyousekaiisan/seikaiisan_houkoku/201130.html>

¹⁵ 「日本は、インフォメーションセンターの設置など、犠牲者を記憶にとどめるために適切な措置を説明戦略に盛り込む所存である。」「『明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業』のユネスコ世界遺産一覧表への記載決定（第39回世界遺産委員会における7月5日日本代表団発言について）」前掲注(13)

¹⁶ 「일본 근대산업시설의 세계유산 등재에 ‘의사에 반하여 강제로 노역한 역사’를 반영」2015.7.5. 외교부ウェブサイト <https://www.mofa.go.kr/www/brd/m_4080/view.do?seq=355510&page=1>

¹⁷ 「세계유산 된 獨탄광은 강제노역 공개-사죄… 日과 달랐다」『동아일보』2015.5.23. <<https://www.donga.com/news/Society/article/all/20150523/71426311/1>>; “Gedenktafel für die Opfer der Zwangsarbeit im Ruhrbergbau Stiftung Zollverein erinnert an die dunkle Seite des Bergbaus.” 2021.6.7. Zeche Zollverein website <<https://www.zollverein.de/news/gedenktafel-fuer-die-opfer-der-zwangsarbeit-im-ruhrbergbau/>>

¹⁸ “Decision 44 COM 7B.30 Sites of Japan’s Meiji Industrial Revolution: Iron and Steel, Shipbuilding and Coal Mining (Japan) (C 1484).” UNESCO World Heritage Convention website <<https://whc.unesco.org/en/decisions/7748/>>